

公共施設カルテ

1 基本情報

施設名	移住体験ハウス	所在地	須坂市大字八町字松村776番4		写真	
施設分類	その他	所管課	まちづくり課			
財産区分	行政財産	延床面積（㎡）	65.83			
居住誘導区域	非該当	防災関連施設	非該当			
設置根拠		設置の目的・経緯	移住希望者が不動産巡り、体験ツアーへ参加する際に、利用するため		交通アクセス	車：高甫小学校向かい
事業内容		貸付の有無				
管理運営の状況	市営	委託内容				
備考（その他特記事項）						

2 建物の状況

階数 (主たる建物)	地上	1	地下		建築面積	322㎡	延床面積	65.83㎡
構造 (主たる建物)	木造				建築年度 (主たる建物)	1986	築年数 (主たる建物)	39
帳簿原価	7,600,000				耐震化の状況		新耐震基準施設	
減価償却累計額	7,599,999				バリアフリー対応		×	
老朽化率	100.0%				省エネルギーの対応状況		無	
過去10年の改修費用	0				施設の劣化状況		施設が老朽化しており、今後、改修費がかかる可能性が高い	
維持管理・更新投資の充足度	0.0%							

3 施設コスト

単位（千円）

費用		2023	2024	2025	3年間の平均値
	人件費	1,000	1,000	1,000	1,000
	委託料	0	0	0	0
	光熱水費	61	77	89	76
	維持補修費	54	31	5	30
	減価償却費	0	0	0	0
	指定管理料	0	0	0	0
	その他	0	19	20	13
	費用合計	1,115	1,127	1,114	1,119
収入	利用料等収入	42	61	109	70.7
	国庫補助金等収入	0	0	0	0.0
	その他	0	0	0	
収入合計		42	61	109	70.7

収支	-1,073	-1,066	-1,005	-1,048
利用者一人当たりコスト	26.55	15.44	8.91	13.98

修繕履歴	金額	5	内容	2025 洗面台漏水修理
改修履歴	金額		内容	
今後10年間での大規模改修費用				

4 施設利用状況

利用対象	特定の人（団体）に限定されている	
開館時間	平日	予約制
	休日	予約制
休館日	お盆、 年末年始	
駐車場の有無	有	

	2023	2024	2025	3年間の平均値	平均と2025の比較
年間利用者数	42	73	125	80	56%
年間利用可能人数					
利用率					
（参考）年間目標利用人数					
年間利用時間	600	1,032	1,296	976	33%
年間利用可能時間	8,352	8,352	8,352	8,352	0%
稼働率	7.18%	12.36%	15.52%	11.69%	33%

公共施設評価結果シート

施設名施設名称	移住体験ハウス
---------	---------

1 各評価

(1) 経費効率に関する評価

評価項目	評価	点数	評価基準
3か年の管理運営経費と利用者数による相対的評価	E	-2	他施設と比較してかなり多い（200%以上）
合計		-2	

【評価基準】

評価項目	評価	点数	評価基準
3か年の管理運営経費と利用者数による相対的評価 (当該施設の経費÷当該施設の利用人数) (市民利用全施設の経費÷市民利用全施設の利用人数)	A	2	平均と比較してかなり少ない（50%未満）
	B	1	平均と比較して少ない（50%以上100%未満）
	C	0	平均と比較し同規模（100%以上150%未満）
	D	-1	他施設と比較して多い（150%以上200%未満）
	E	-2	他施設と比較してかなり多い（200%以上）

(2) 必要性に関する評価

評価項目	評価	点数	評価基準
利用者数	A	2	過去3か年平均と比較して、増えた（10%以上）
利用者の多様性	B	-1	現在の利用者が、特定の人（団体）に限定されている
貸館稼働率	C	-1	過去3か年平均が10%以上20%未満
合計		0	

【評価基準】

評価項目	評価	点数	評価基準
利用者数	A	2	過去3か年平均と比較して、増えた（10%以上）
	B	1	過去3か年平均と比較して、同等・やや増えた（0%以上）
	C	-1	過去3か年平均と比較して、やや減った（-5%以上）
	D	-2	過去3か年平均と比較して、減った（-10%以上）
利用者の多様性	A	1	現在の利用者が、特定の人（団体）に限定されていない
	B	-1	現在の利用者が、特定の人（団体）に限定されている
貸館稼働率 【B】パターン	A	2	過去3か年平均が50%以上
	B	1	過去3か年平均が20%以上50%未満
	C	-1	過去3か年平均が10%以上20%未満
	D	-2	過去3か年平均が10%未満

(3) 施設老朽度に関する評価

評価項目	評価	点数	評価基準
老朽化率	D	-2	100%
耐震性能	A	2	新耐震基準施設（昭和57年以降に建設された施設）
バリアフリー	B	-1	車いすでの移動が困難
合計		-1	

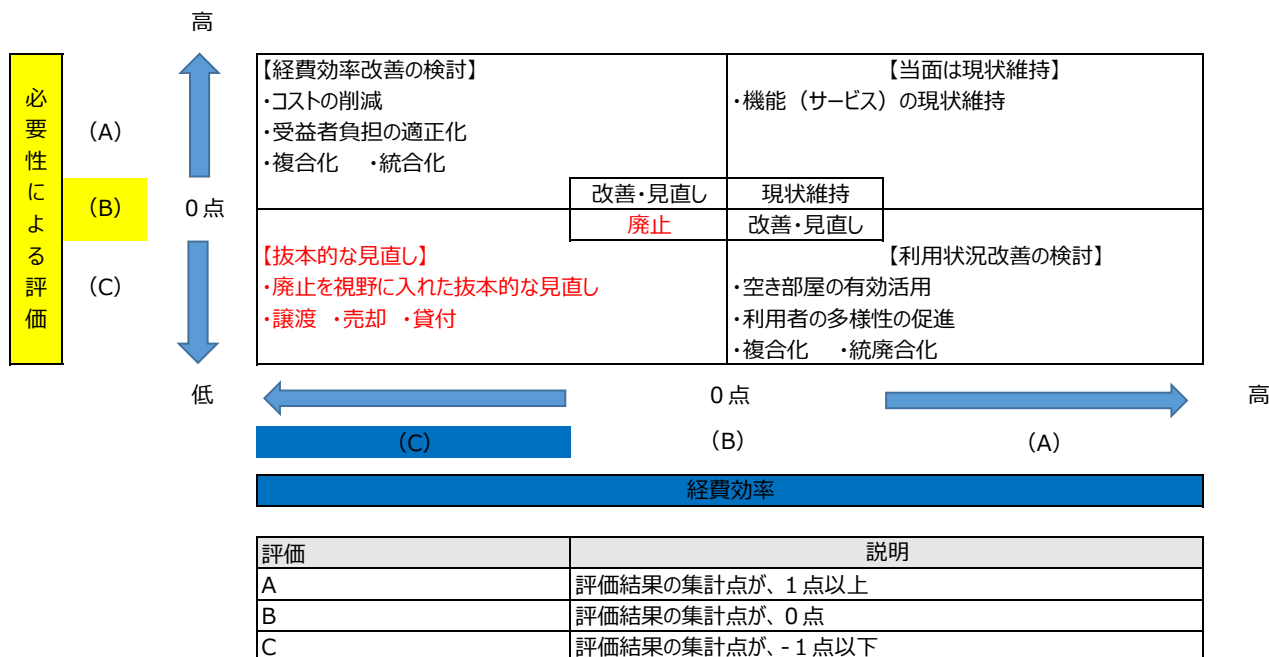
【評価基準】

評価項目	評価	点数	評価基準
老朽化率	A	2	50%未満
	B	1	50%以上75%未満
	C	-1	75%以上100%未満
	D	-2	100%
耐震性能	A	2	新耐震基準施設（昭和57年以降に建設された施設）
	B	2	耐震改修不要（昭和56年以前に建設された施設で、耐震診断の結果耐震改修不要）
	C	2	耐震改修済み（昭和56年以前に建設された施設で、耐震改修済）
	D	-2	耐震診断未実施（昭和56年以前に建設された施設で、耐震診断未実施）
	E	-2	耐震改修未実施（昭和56年以前に建設された施設で、耐震改修未実施）
バリアフリー	A	1	車いすでの移動が可能
	B	-1	車いすでの移動が困難

2 経費効率と必要性の評価からソフト面における施設の評価します

横軸	経費効率による評価	-2
縦軸	必要性による評価	0
	合計点数	-2

【抜本的な見直し】



3 ソフト面における評価と施設の老朽化度（ハード面）の評価から最終的な施設の方向性を導きます

横軸	老朽化度からの評価	-1
縦軸	必要性和経費効率からの評価	-2
	合計点数	-3

【抜本的な見直し】

